

平成28年5月30日

都道府県教育委員会教育長 様
市区町村教育委員会教育長 様
国・公・私立小学校長 様
国・公・私立中学校長 様
国・公・私立高等学校長 様

第57回研究大会(埼玉大会)実行委員長 島村 圭一
(埼玉県高等学校社会科教育研究会副会長)

全国歴史教育研究協議会会長 仙田 直人

全国歴史教育研究協議会

第57回研究大会(埼玉大会)のご案内

初夏の候、貴職におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より当研究協議会のために、格別のご支援、ご高配を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、全国歴史教育研究協議会では、歴史教育の質的向上をめざして「歴史的思考力をどう育成するか」を大会テーマとして、第57回研究大会を浦和コミュニティーセンターで開催することになりました。

つきましては、校務多用の折、誠に恐縮ではございますが、多くの先生方のご参加をいただき充実した大会となるよう、貴管下関係教職員の大会参加につき特段のご高配を賜りたくお願い申し上げます。なお、本案内を分校・定時制・通信制課程等の教職員の方々にも周知していただければ幸甚に存じます。

記

- 1 期 日 平成28年7月27日(水)～7月29日(金) (7月29日は史跡見学)
- 2 会 場 浦和コミュニティーセンター
- 3 主 催 全国歴史教育研究協議会
埼玉県高等学校社会科教育研究会歴史部会
- 4 後 援 埼玉県教育委員会
さいたま市教育委員会
公益財団法人 日本教育公務員弘済会 埼玉支部
一般社団法人 埼玉県私立中学高等学校協会

〈会場アクセス〉

JR線「浦和駅東口」より徒歩1分
浦和PARCO・コムナーレ10F



基本テーマ「歴史的思考力をどう育成するか」

I 大会日程・会場

■日 程■

		9:30	10:30		11:30	13:00		17:00	17:40	20:00	
7/27(水)	受付	総会		昼食	分科会(第1～第5)			懇親会			
		9:00	9:30		12:00	13:30	15:30	15:50	16:10		
7/28(木)	受付	全体会 (シンポジウム)		昼食	記念講演	閉会行事	史跡見学説明				
		8:30(予定)							16:30(予定)		
7/29(金)	史跡見学	埼玉北部方面：埼玉古墳群・妻沼聖天山・日本煉瓦製造(予定)									
		埼玉西部方面：川越城跡・蔵造りの町並み・鉄道博物館(予定)									

■会 場■

浦和コミュニティーセンター（浦和PARCO・コムナーレ10F）

■その他■

駐車場はございませんので、公共の交通機関等でお越しください。

II 総会（7月27日 10時30分～11時30分）

III 記念講演（7月28日 13時30分～15時30分）

「考古学からみた邪馬台国」 国立歴史民俗博物館名誉教授 白石太一郎 氏

IV 全体会（7月28日 9時30分～12時00分 シンポジウム）

テーマ 「歴史的思考力をどう育成するか」 ～現状、育成のための取組、そして評価～

パネリスト

中尾 敏朗（群馬大学准教授・前文部科学省視学官）

土屋 武志（愛知教育大学教授）

千明 勉（さいたま市教育委員会指導1課主任指導主事）

永松 靖典（元埼玉県立川越女子高校長）

コーディネーター

下山 忍（東北福祉大学教授・前埼玉県立越谷北高校長）

V 分科会 第1分科会～第5分科会 [7月27日(水) 13時00分～17時00分]

第1分科会(小中高連携)「歴史的思考力の育成に向けての小・中・高連携 ―主体的な学習活動の実践をとおして―」

提案1 高橋 一也 (加須市立礼羽小学校)

「世界に歩み出した日本」

提案2 山田 浩照 (加須市立大利根中学校)

「開国と近代日本のあゆみ―日清・日露戦争と近代国家―」

提案3 水村 晃輔 (埼玉県立川越高等学校)

「日露戦争と列強」

指導助言者 児玉 典久 氏(行田市立太田中学校長)

第2分科会(日本史前近代)「生徒の主体的な学習活動を通していかに歴史的思考力を育成するか」

提案1 新木 隆浩 (富山県立高岡南高等学校)

「地域教材をいかして歴史的思考力を育む」

提案2 井上 肇 (埼玉県立三郷工業技術高校)

「なぜ室町時代に下剋上が起きたのか」

提案3 福島 巖 (埼玉県立越ヶ谷高等学校)

「埼玉県立文書館史料を活用した「歴史の論述」授業」

指導助言者 永松 靖典 氏(元埼玉県立川越女子高校長)

第3分科会(近現代史 日世合同)「多角的多面的アプローチから歴史的思考力を育てる歴史学習」

提案1 下川 隆 (埼玉県立浦和第一女子高等学校)

「ワシントン会議(仮)」

提案2 大熊 俊之 (埼玉県立不動岡高等学校)

「第二次世界大戦(仮)」

提案3 大澤 謙司 (埼玉県立小川高等学校)

「秩父事件(仮)」

指導助言者 滝澤 民夫 氏(早稲田大学講師)

第4分科会(世界史)「歴史的思考力を育む授業および考査・評価のあり方を考える」

提案1 近藤 隆行 (埼玉県立越谷北高等学校)

「アイヒマンを巡る問題―「凡庸な悪」を問う―」

提案2 青木 美智留 (埼玉県立松山高等学校)

「東大の入試問題を利用したジグソー法」

提案3 藤本 和哉 (筑波大学附属高等学校)

「知識偏重からの脱却―授業および定期考査における資料の扱いを中心に―」

指導助言者 調整 中

第5分科会(博学連携)「博学連携で歴史的思考力を育成できるか(仮)」

提案1 會田 康範 (学習院高等科)

「学校所蔵史料の活用実践と課題(仮)」

提案2 磯部 友喜 (埼玉県立蕨高等学校)

「埼玉県立文書館所蔵史料の活用実践と課題(仮)」

提案3 山田 精一 (群馬県立桐生高等学校)

「体験学習(埋蔵文化財資料)の実践とその後(仮)」

ミニシンポジウム コメンテーター

山本 哲也 氏(新潟県立歴史博物館専門研究員) 新井 浩文 氏(埼玉県立文書館)

指導助言者 篠澤 文雄 氏(元埼玉県立坂戸高校長)

VI 懇親会

7月27日(水) 17時40分～20時00分(予定) 浦和ワシントンホテル

Ⅶ 史跡見学 [7月29日(金)] (1日、貸し切りバス使用 各コース共 参加費5,000円)

Aコース	埼玉北部方面：埼玉古墳群・妻沼聖天山・日本煉瓦製造(予定)
Bコース	埼玉西部方面：川越城跡・蔵造りの町並み・鉄道博物館(予定)

(詳細については別紙「史跡見学のご案内」をご覧ください)

大会参加申し込み要領

- 1 大会費用 5,000円(内訳 参加費3,000円・資料代2,000円)
※埼玉県高社研会員の方は、参加費を補助し、本部より一括納入します。
※※学生は、資料代のみの2,000円です。
- 2 懇親会費 5,000円(希望者のみ)
- 3 史跡見学費 5,000円 詳細は別紙参照(希望者のみ)
- 4 申し込み方法
 - (1)全国歴史教育研究協議会HP上の「大会参加・史跡見学・宿泊申込要項」をお読みになり、**株式会社レイワ総合企画**のHP(<http://www.reiwakikaku.jp/>)上で申し込み手続きを行ってください。
大会参加費(¥5000)・懇親会費(¥5000)・史跡見学参加費(¥5000)を以下の口座に事前に振り込みいただいた後に、申込書をfaxまたはemailにて、株式会社レイワ総合企画まで、ご送付ください。
埼玉りそな銀行 蕨東支店 普通4152091
全国歴史教育研究協議会埼玉大会実行委員会 会計磯部友喜
 - (2)大会費用の領収書は、大会当日にお渡しいたします。
 - (3)払い込まれた大会費用は、不参加の場合でも原則としてお返しいたしませんので、予めご了解ください。
 - (4)電話でのお申し込みは応じかねますので、ご遠慮ください。
 - (5)準備の都合上、参加申し込みの締め切りは **7月12日(火)** とさせていただきます。
 - (6)**大会に参加せず『全歴研研究紀要』を希望される方は、年会費(2,000円)を納入してください。**
『全歴研研究紀要』を送付いたします。年会費の納入は、下記の銀行口座にお振り込みください。
ゆうちょ銀行 口座番号：00170-8-762985
加入者名：全国歴史教育研究協議会
- 5 事務局
 全歴研第57回研究大会(埼玉大会)事務局 埼玉県立熊谷西高等学校
 〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻2066番地
- 6 問い合わせ先
 - 大会全般
 〒360-0843 埼玉県熊谷市三ヶ尻2066番地
 埼玉県立熊谷西高等学校 教諭 高橋朝彦 多田万里子 藤井伸泰
 TEL：048-532-8881
 FAX：048-530-1081
 E-mail：**takahashi.tomohiko.c6@spec.ed.jp**
 - 参加費等会計関係
 埼玉県立蕨高等学校 教諭 磯部友喜
 TEL：048-443-2473
 FAX：048-430-1371
 E-mail：**isobe.yuki.8f@spec.ed.jp**